

令和元年度 鎌ヶ谷市事務事業評価表(事後)(標準評価表)

事務事業名	旅券事務に要する経費	会計	款	項	目	多額経費
		一般	2	3	1	
政策	41計画の実現のために	担当課室	市民課			
施策	412効率的で健全な行財政運営の推進	担当課長	鈴木 由美			

I 改革・改善内容(=事務事業をより良く実施するための方策)

①前回の評価で掲げた内容	無し	③令和元年度に取り組む改革・改善内容	旅券の申請・交付業務について、職員研修を積極的に行い、事務処理の正確性・迅速性を向上させ、市民がよりスムーズに旅券申請を行えるようにする。
②①に基づく取り組み結果	無し		

II 事務事業の目的・概要

①目的	対象	市民、市内居住者 県内住民登録者	意図(対象をどうするのか)	市役所で旅券申請・受取りが可能となる
②事務事業の概要	県からの旅券事務権限移譲に伴い、鎌ヶ谷市において旅券申請・交付業務を行う。			
③環境分析(事業開始からの状況変化や今後の見込み・市民意向など)	市民にとって身近な市役所において、旅券の申請や受け取りが可能となり、市民サービスの向上を図ることができる。			

III 事務事業の成果やコストの状況

①平成30年度の事業の成果	当初の旅券申請予想数の約2倍、2,424件の申請があった。 (期間:平成30年10月1日~平成31年3月31日)						
②成果を表す指標	指標名称		平成28年度	平成29年度	平成30年度	単位	算定根拠
	i	旅券申請件数			2,424	件	申請数累計
	ii	旅券交付件数			2,087	件	交付数累計
	iii						
③事務事業のコスト	平成29年度決算	平成30年度決算	平成30年度決算(事業費)の主な内訳		令和元年度予算		
事業費(千円)	0	29,957	金額(千円)	内容	35,873		
国支出金(千円)	0	0	878	金庫等備品購入	0		
県支出金(千円)	0	900	3,283	非常勤職員等賃金	0		
市債その他(千円)	0	4,982	24,581	収入印紙購入代	29,171		
一般財源(千円)	0	24,075			6,702		

IV 評価・検討

①課題(目的に対する現状など)	証明写真機の設置など、市民にとって旅券の申請がしやすい環境づくりが必要となる。					
②評価	i 市関与の妥当性	2普通	iii 公平性	2普通	v 総合評価	7拡充
	ii 有効性	3高い	iv 効率性	2普通		
③上記評価の理由	30年度からの新しいサービスであることから拡充する。					

V 多額の経費を要する事業等の「実施計画」における達成状況

①平成30年度の計画	平成30年度事業費の状況(単位:千円)				
	計画事業費	予算額		決算額	
②計画に対する事業実績	0	当初		0	H29からの繰越
		H29⇒30繰越			
③達成状況		補正			現年分
④未完了・非着手の理由	令和元年度への繰越額(単位:千円)				